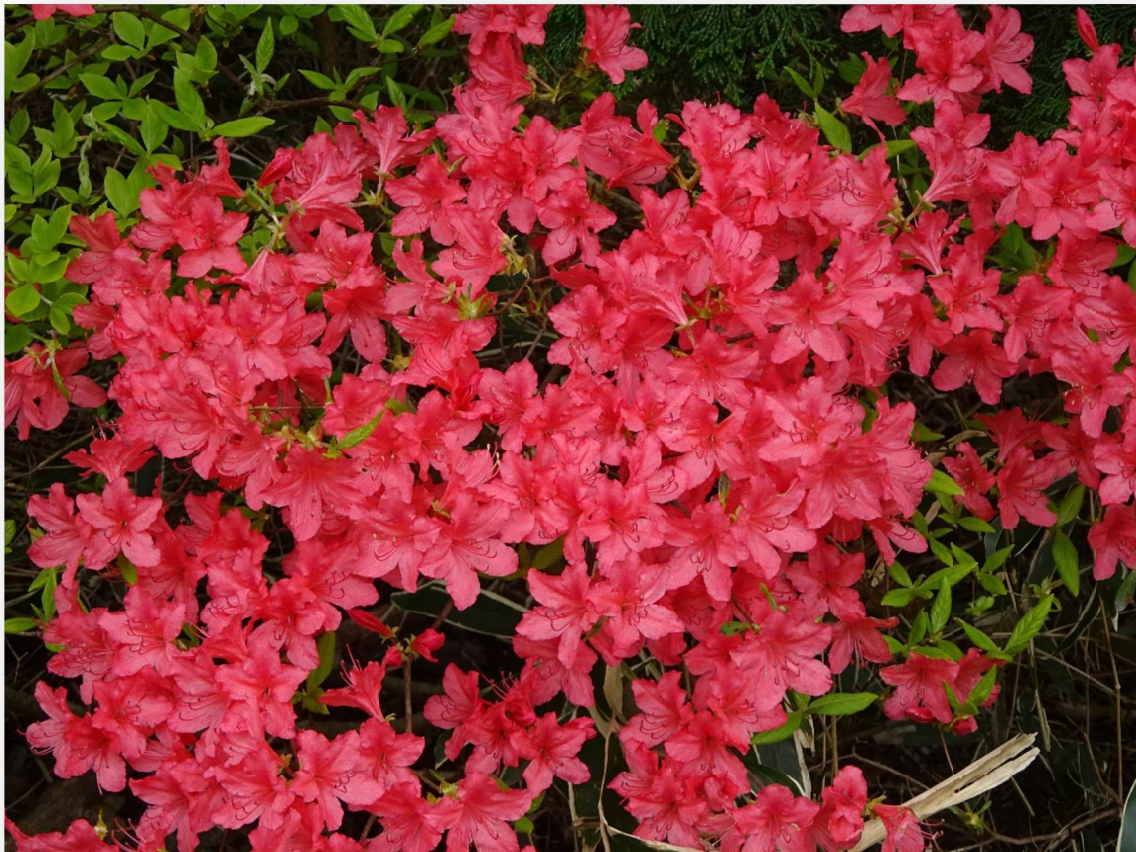


5月の植物

ヤマツツジ *Rhododendron kaempferi* Planch var. *kaempferi* ツツジ科

4月はサクラ、5月はフジ、ツツジと花の季節は続き、花見客を楽しませる。寺院や公園などに植えられているツツジにはオオムラサキやヨドガワツツジなど園芸品種が多く、派手で見栄えが良い。県内の山野にも野生のツツジ類がこれらに勝るとも劣らぬ美しい花を咲かせる。そのひとつヤマツツジは北海道南部から九州の丘陵や山地の林内に生え、高さ1~3mになる半常緑低木。葉は互生し、葉形は楕円形で葉先はとがり、基部はくさび形をしていて、葉の両面に褐色の伏毛がある。5月ごろ枝先に朱色の漏斗型の5裂の花を2~3個つける。一本の木は多い時は百数十個の花がいつぱいに咲き見事である。和名の由来は「山に生えるツツジ」と思われるが、佐賀県内にはやまてらし、やまてらす、たうえつつじ、のーしろつつじなど花の色や農作業にちなんだ方言もある。



2016年5月5日天山